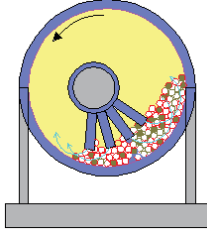


技術情報シート

1. 技術の名称	工場排ガス(廃熱)を利用した乾燥技術
2. 技術の内容	工場排ガス、または廃熱ボイラー排ガスの廃熱(100℃～300℃)を乾燥用の熱源として利用する事が出来る。
3. 技術の概要	【技術の目的・用途】 工場排ガス（廃熱）を熱源として、廃棄物またはバイオマスの乾燥を行う。 【技術の特長】 大気へ放出していた排ガス（廃熱）を利用して乾燥処理を行う。 弊社のタコロータリードライヤは構造的に直接品物に熱風を通気する構造となっているため、低温でも高い効率を得る事が出来る。そのため他の乾燥機では排ガスを加温する必要等があるが、タコロータリードライヤはその必要がない。 【実績】 タコロータリードライヤの実績は 80 箇所以上あり、排ガス（廃熱）を利用した乾燥の引合いが増加している。 【価格又はその問い合わせ先】 問合先窓口まで 
4. 技術の分類	
①用途分類	都市ごみ処理、産業系廃棄物処理、リサイクル
②対象廃棄物	紙・段ボール、食品・生ごみ、建設廃棄物、廃油、その他
③提供役務	機械・機器販売
5. 本技術に関するサービス提供が可能な国	東南アジア諸国
6. 検索キーワード	乾燥、バイオマス、省エネ、リサイクル、減量化
7. 問合先窓口・担当者	株式会社大和三光製作所 本社 営業企画部 荒井正太郎 03-5381-6485